




くらしのなかで災害を考えよう

高学年程度

季節：夏～秋 時間：4～6時間

- 
 災害（台風、こう水、どしゃくずれ、地震など）がおこった時、自分たちの住んでいるまち・むらはどのような被害を受けるのか考えましょう。
- 
 災害がおこった時、自分たちはどのような行動をとったらいいか考えましょう。
- 
 災害がおこった時にも安心してらせるまち・むらにするにはどのようなしたらよいか考えましょう。

さあはじめよう （進め方）

- 1 これまでに災害で困った体験をグループで話し合しましょう。
- 2 災害にはどのような種類があるのか考えましょう。日本国内で考えられる災害は何種類あるのでしょうか。
- 3 自分たちの住んでいるまち・むらでおこるかもしれない災害にはどのようなものがあるのでしょうか。予想してみましよう。
- 4 屋外に出て、災害のつめあとをさがしてみましよう。また、災害を防ぐためのちえや工夫がみられないかさがしてみましよう。
- 5 災害がおこった時、自分たちはどのような行動をとったらいいのか考えましよう。
- 6 災害に強いまち・むらにするにはどのような工夫が必要か考えてみましよう。

準備

用意するものは
 ワークシート
 筆記用具 バインダー
 地図 カメラ
 服装は
 歩きやすい服装・靴、帽子

活動の場所

自分たちの住んでいるまち・むらの中のいろいろな場所を探してみましよう。

気をつけよう！

自動車や自転車には気を付けよう。



資料 1

さいがい
災害の種類

さいがい
災害の中心は自然現象がもたらす自然災害です。自然の持つおそろしさを感じま
しょう。



鳥取県西部地震による被害^{ひがい}



日本海中部沖地震による津波



昭和47年水害の後かたづけ



土砂くずれの様子



島根県内の大雪

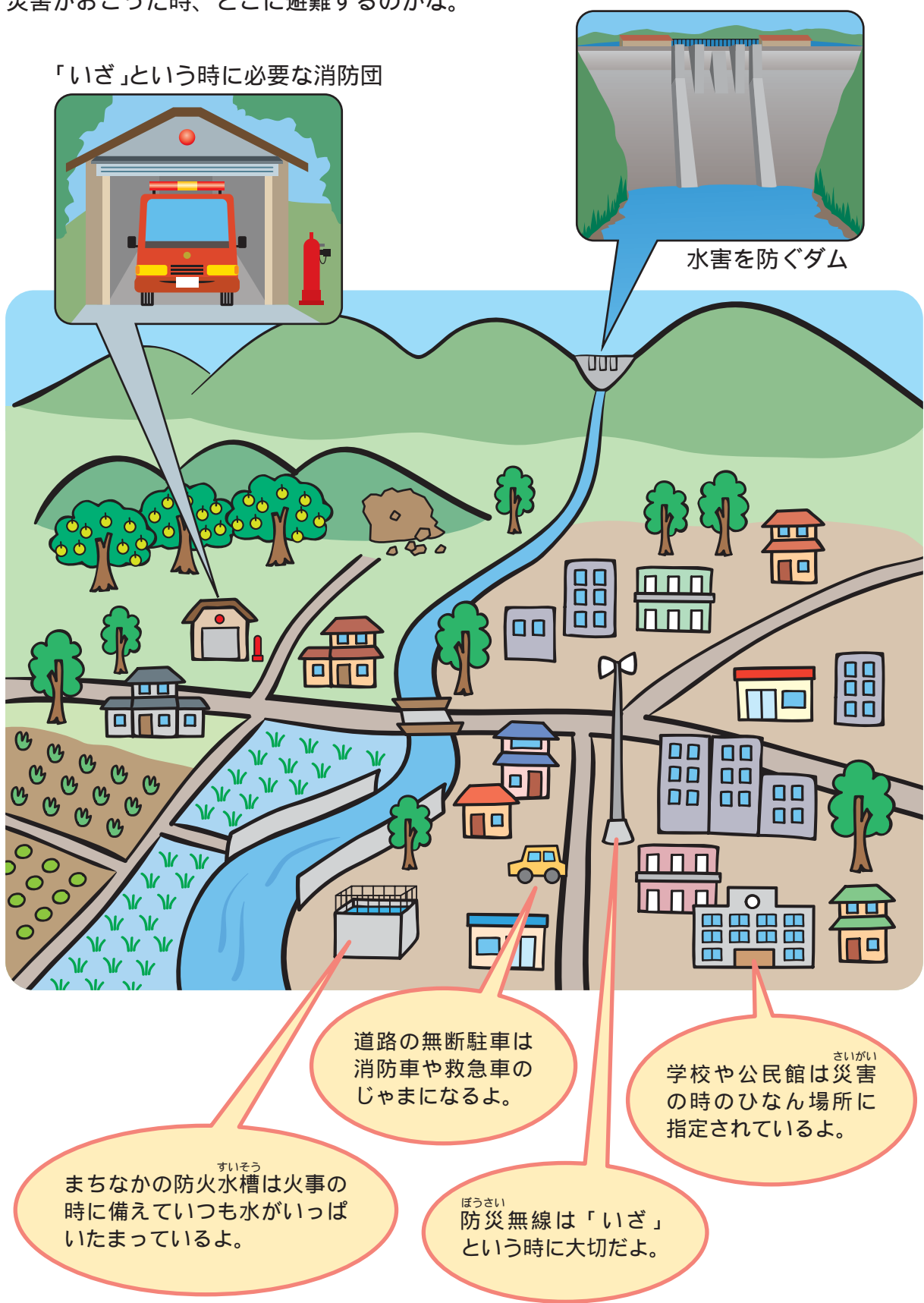


石見地方の砂丘で砂が飛ぶことによる被害^{ひがい}

資料 2

さいがい 災害のつめあととさいがい 災害に強いまちづくり

災害がおこった時、どこに避難するのかな。





さいがい 災害の種類を考えよう

話し合った日	年 月 日 ()	氏名	
--------	-----------	----	--

さいがい
災害で困った体験を話し合おう

いつ	どこで	どのような体験をしたの？

日本にはどのようなさいがい災害があるのでしょうか。考えられることを書いてみよう。

--



屋外に出て災害のことを調べよう

調べた日	年 月 日 ()	グループ名	
時間	時 分 ~ 時 分	氏名	

自分たちの住んでいるまち・むらでおこるかもしれない災害を考えて、書き出してみよう。

	さいがいの 災害の種類	ひがいの 被害の大きい場所	ひがいの 被害の小さい場所
例	地震	建物の多い場所	台地の上
1			
2			
3			
4			

屋外に出て災害のつめあとをさがしてみよう

災害を防ぐためのちえや工夫がないかさがしてみよう

(まち・むらを歩く時は先生が用意した地図に記入して番号をつけておこう)

	場所の名前	場所の様子	わかったこと・感じたこと
例	集落	がけがコンクリートで固めてあった	おじいさんは20年前にがけ崩れ <small>くず</small> を見たそう
1			
2			
3			
4			



さいがい 災害に強いまち・むらを考えよう

話し合った日	年	月	日()	氏名	
--------	---	---	------	----	--

さいがい
災害がおこった時、自分たちはどのような行動をとったらいいのか考えよう。

さいがい
災害に強いまち・むらにするためにはどうしたらいいのか、話し合おう。